



商工
いといがわ

糸魚川



糸魚川商工会議所HP

7

No.558
2023 July

LINE
公式アカウント やっています



管内事業者の皆様へ、当所の事業やイベント、施策情報をタイムリーにお届けします。糸魚川商工会議所LINE公式アカウントの登録をお願いします。

ひすいの
街めぐり
164

夏の風物詩 蛍

蛍は6月から7月にかけて夏の風物詩として古くから愛されてきました。昔はどこの田んぼでも蛍の舞う姿を見ることが出来ましたが、環境汚染や異常気象などでその数は激減しました。それでも各地域の人達の努力で、根知、早川、大野、今井、能生などで蛍の乱舞が見られるようになりました。写真は根知のフォッサマグナパーク近辺の河原で撮ったものです。

◀写真撮影：高橋広報委員▶

糸魚川商工会議所

〒941-8601 新潟県糸魚川市寺町2-8-16

6月通常議員総会を開催

令和4年度
事業報告経営発達支援計画第3期5年計画の2年目、
企業に寄り添った伴走型支援の強化！

6月26日、ヒスイ王国館において令和5年度6月通常議員総会を開催しました。
令和4年度事業報告並びに収支決算、剰余金処分についてなど全議案が原案どおり
可決承認されました。

総括的概況

令和4年度は、新型コロナウイルスの影響に加え、エネルギー、原材料費高騰の影響を大きく受けた1年となりました。

市内の会議所、商工会の会員を対象に行う景況調査では、コロナ禍が始まったばかりの令和2年前期調査を底にして3期連続で回復傾向を示していましたが、令和4年前期調査で一転腰折れし、後退。直近の令和4年後期の調査ではやや回復しましたが、先行き見通しでは厳しい見方が多くなっています。その要因として、ロシアのウクライナ侵攻の影響によるエネルギーや原材料費の高騰、入荷遅延、急激な円安に加えて、賃上げ、労働力人材不足などが今後も継続が見込まれることなどがあげられます。

新型コロナウイルスに関しては、年明け1月からの第6波、8月からの第7波、さらには年末から翌年2月にかけての第8波と、感染拡大と鎮静化が繰り返される状況でありました。

こうした中、当所では行政書士会と連携し、1月から飲食店等に出されたまん延防止等重点措置による休業要請に対する事業復活支援金や市の感染防止協力金の特別相談窓口を2月から5月の間、開設し、対象事業者の相談や申請サポートを行いました。

また、感染不安で景気低迷する市内経済を刺激するべく糸魚川元気応援券の第3弾、プレミアム商品券の第4弾を経済団体連絡協議会で実施しさらなる消費喚起に努めました。一方で、飲食店などに支援が厚くなる現状を考慮し、飲食店以外の業種への支援として当所独自で「会員相互応援券」を発行、幅広い会員への支援を行いました。

コロナで売上不振が続く会員企業の

新事業展開や新たな販路拡大を支援するため、日本商工会議所の伴走支援事業補助金などを活用して販路拡大セミナー、事業計画策定セミナーを開催。商談会出展支援では、北陸新幹線敦賀延伸や関西・大阪万博を見据えて初めて大阪方面に出展しました。参加した会員企業からは新しい手ごたえが感じられたと好評で、今後も継続していくことにしています。

市内企業の大きな経営課題となっている人口減少と労働力不足に対して、糸魚川産業創造プラットフォーム事業では、既存従業員の定着のためのワークエンゲージメントの取組み、企業の魅力発信のためのHPによる発信力強化などに鋭意取り組んでいます。また、当所独自のUターン促進事業として2月6日に東京日本橋のロイヤルパークホテルにおいて、市内出身の学生や社会人と地元企業の交流会「チルナイト・ミーティング糸魚川を語ろう」を開催しました。参加者からは糸魚川でのUターン就職の希望もあり、今後も対象者や開催時期等を検討して継続して開催していきたいと考えています。

他にも産業創造プラットフォーム事業では、緑でつなぐ未来創造会議（3M）で地元杉材を活用した構造材の開発や森林学習に継続して取り組み、本年度は新たに糸魚川市と連携して糸魚川版住宅基準（ISSH）の運用に向けて協議が進められていますし、美山プロジェクトでは美山公園の活用と創業、起業支援に向けた取り組みが行われています。

11月には3年任期の役員改選があり、高瀬会頭以下、新役員体制で再スタートしました。引き続き、地域のインフラ整備、経済対策など会員の声を集めて市、県、国への要望活動を行っていくと共

に、会員、小規模事業者に寄り添い、経営改善や補助金を活用した経営強化を伴走して支援してまいります。

今後も会員のためになる、会員に頼られる商工会議所を目標に活動してまいります。会員各位、関係機関各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

事項別状況（主なもの）

■糸魚川商工会議所定款の改定

なし

■会員数

令和4年度末会員数791名
（前年度末会員数796名、
新規加入者数15名、退会者数20名）

■選挙および選任

10月14日常議員会にて選任

1号議員 26名

2号議員 17名

3号議員 7名

■会議

議員総会4回、常議員会4回、
監事会2回、正副会頭会議25回、
部会17回

1 中小企業者の育成と体質強化

- 1) 経営安定相談室の開設…のべ31回、相談者75名
- 2) 金融諸制度の活用…斡旋件数15件、斡旋総額1億2千122万円
- 3) 小規模企業者の記帳機械化代行…30件
- 4) 労働保険事務組合による事務受託…のべ401件
- 5) 経営講習会等の開催（指導員指導を含む）…のべ76件、参加者185人

- 6) 指導員による巡回・窓口相談…のべ295企業、1,030件
- 7) 中小企業119(専門家派遣)…11件、中小企業基盤整備機構ハンズオン支援(専門家派遣)…11件、新潟県事業承継ネットワーク(専門家派遣)…2件、新潟県建設支援センター専門家巡回事業…2件、日本商工会議所事業環境変化対応型支援事業…6件
- 8) 調査研究

- ①糸魚川市内企業景況アンケート調査(前期)…調査対象企業1,000会員(能生商工会、青海町商工会含む)、回答率35.2%
- ②糸魚川市内企業景況アンケート調査(後期)…調査対象企業1,102会員(能生商工会、青海町商工会含む)、回答率35.4%
- ③交通量調査 実施なし

2 人材育成と雇用の安定への支援

- 1) 第64回永年勤続優良従業員表彰式…受賞者41事業所、115名



- 2) 各種検定試験の実施…①珠算検定3回、受験者数のべ19人②暗算検定4回、受験者数のべ9人③簿記検定3回、受験者数のべ45人④糸魚川ジオパーク検定の施行业務受託(ジオパーク協議会より)

- 3) 会員交流事業…会員交流会(異業種交流・情報交換)
※新型コロナウイルスの市内感染拡大に伴い中止
- 4) 糸魚川産業創造プラットフォーム運営委員会…会議13回、活動報告22回

3 地域振興事業の推進

- 1) 糸魚川経済団体連絡協議会…総会1回、正副会長会議8回、監査会1回
- 2) 第48回塩の道経済懇談会(塩尻、松本、大町、糸魚川)…主管松本商工会議所
7月12日 松本市歴史の里、日本浮世絵博物館視察
参加者80名
広域観光連携事業…担当者会議7回



- 3) 第37回姫川経済懇談会(小谷、白馬、能生、青海、糸魚川)…主管小谷村商工会
9月26日 国道148線雨水バイパス視察 参加者26名
- 4) Uターン促進事業「Chill Night Meeting ～糸魚川を語ろう～」実施
2月6日 ロイヤルパークホテル(東京)
企業22社、
学生・社会人25名参加

- 5) 地元消費促進運動の実施
①知っ得ゼミの開催…
参加店15店、14講座、
参加者105名

4 組織の強化と財政基盤の確立

- 1) 部会開催17回、委員会開催34回
- 2) 新年賀詞交換会…1月6日、ヒスイ王国館にて開催、参加者170名



- 3) 第33回会員ゴルフ大会…9月13日、糸魚川CCにて開催、参加者54人
- 4) 定期健康診断の斡旋…春秋2回、受診事業者142件、受診者総数1,070人
- 5) 検診料助成事業…助成事業所117会員、助成金額50万円
- 6) 共済加入者還元事業「感謝の集い」…新型コロナウイルス感染症の影響により中止



令和4年度決算総額

1億3,855万円(前年比86.43%)

令和4年度収支決算総括表

単位/千円

	繰越金	収入	支出	収支剰余金
一般会計	11,708	91,011	84,423	18,296
相談所会計	1,410	33,844	34,004	1,250
法定台帳会計	48	530	538	40
計	13,166	125,385	118,965	19,586

項目別内訳

単位/千円

収入	会費、負担金等	23,729
	事業収入、手数料等	65,408
	交付金	33,158
	繰越金、繰入等	16,256
計		138,551
支出	事業等	34,241
	給与等	56,388
	事務費、一般管理費	19,231
	会館管理費	4,099
	繰入金	5,005
	剰余金	19,587
計		138,551

評価委員会を開催～成果を報告～

第3期計画の2年目となる令和4年度分の経営発達支援計画の評価委員会が、6月1日当所役員室で開催されました。

評価委員は、当所正副会頭、専務理事、法定経営指導員のほか外部委員として糸魚川市商工観光課長、長岡市の小松俊樹中小企業診断士の8人で、経営発達支援計画に掲げた目標値をもとに当該年度の取り組み状況や成果を経営指導員等が説明し、評価を受けました。

評価委員のコメントでは、「コロナ禍含め、頑張っていると思うアンケート、商談会の母数・絶対数をあげる努力、回答率・成約率をあげる意識が必要」「商談会は、効果があるものに出ていくべきで、過去の実績を考えてどこに出るかをよく吟味してほしい」などとアドバイスがありました。



▶主な結果は次の通りです。（大項目を記載しています）

1. 地域の経済動向調査に関すること（72点/72点）
2. 需要動向調査に関すること（72点/72点）
3. 経営状況の分析に関すること（48点/48点）
4. 事業計画策定支援に関すること（181点/192点）
5. 事業計画策定後の実施支援に関すること（129点/168点）
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること（64点/72点）

※評価方法は、項目ごとに委員がA、B、Cの3段階で評価し、A評価を3点、B評価を2点、C評価を1点として数値化して評価

副業に関する実態調査

副業容認は45.4% 「今後は柔軟に」も増加傾向

当所では、地域の企業で人手不足が深刻な問題となっている中、会員企業を対象に副業（複業）に関する実態調査を実施しました。全会員780企業に調査依頼し99会員から回答がありました。回答率12.7%

「貴事業所では従業員の副業を認めていますか」の回答では、「就業規則で禁止」と「規則はないが禁止」を合わせて52件（52.6%）、「就業規則で認めている」と「規則はないが認めている」が合わせて45件（45.4%）となりました。

禁止する理由で最も大きいものは、「過労等で本業に支障をきたすため」が44.4%。「企業秘密の漏洩」が17.2%と次いでいます。

「今後、従業員から副業の希望があった場合の対応」では、「従来通り認めない」が32.3%となった一方で、「従来より柔軟に対応する」も31.2%ありました。多様な働き方を背景に副業が認められる傾向が高まっていると思われます。

詳しい調査結果は、本号情報宅配便に折込みしています。ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

糸魚川創造プラットフォーム事業

緑でつなぐ未来創造会議と 糸魚川市で事業協定を締結

令和5年7月5日、糸魚川産業創造プラットフォーム事業の緑でつなぐ未来創造会議（以下、3M）は糸魚川市と事業協定を締結しました。

本事業協定は、3Mが始める「Itoigawa Sustainable Standard House事業」（以下、ISSH/イッシュ）と糸魚川市が実施する「糸魚川市省エネ住宅認定事業」、この2つの事業が連携して地域経済循環の実現と環境課題等の解決に向けた取り組みを加速させ、住み続けたいくなるまちづくりを目指すことを主旨としています。

調印式には高瀬会頭をはじめ、プラットフォーム事業から田邊委員長、3Mからは猪又座長含むメンバーが出席しました。

今後も3Mは糸魚川の豊かな森林資源の活用を通じて新たな価値創造の実現のため、様々な活動を展開していきます。



※ISSHに関わる詳細は「ISSH 糸魚川」で検索またはQRコードからご確認ください。



デジタル地域通貨について

糸魚川市と信用組合、商工団体が検討が進められてきた「デジタル地域通貨」の運用に向けて、7月6日、5者による「持続可能なまちづくり実現に向けた地域経済活性化に関する連携協定」を締結、その後に開催された役員会でデジタル地域通貨振興協会が設立されました。本協会の設立を受けて、システム会社との契約、名称、手数料等の詳細な運用ルール等、協議が進められることになっています。

現在予定されているスケジュールでは、8月に参加店説明会の開催、9月以降参加店募集、12月からの運用開始を目指しています。

デジタル地域通貨の導入により、市内の経済循環、地元消費の促進、キャッシュレス化による事務効率化が図られるほか、各種キャンペーンの実施や行政ポイント事業なども、今後、行われることになっています。



左から、大貫能生商工会長、平野糸魚川信用組合理事長、米田市長、高瀬会頭、尾崎青海町商工会長

部会開催し、現状把握

工業部会

5月17日(水)、工業部会(部会長:トーヨーリトレッド(株)高瀬昌洋社長)は現在の物価・エネルギー価格の高騰など、各業界の業況などについての情報交換会を月徳飯店にて実施しました。

会議では各社の現状が報告され、「一般住宅の着工件数は増加傾向であるが、その内訳は市外の工務店やハウスメーカー系の物件が多くなってきている」、「輸送費を含めた仕入単価が大きくなっているため厳しい状況である」、「ヨーロッパ地域はかなり環境配慮の意識が高く、契約の際にそういった視点の確認を受けた。また国内は、情報セキュリティ対策への意識がかなり高まっていると感じる」といった声が聞かれました。

また他にも人手不足に関する内容の発表があり、「昨年度の市内高卒者数が約300名で出生者は約150人と聞いた。18年後には今年の半分の高卒者になってしまう」、「帰ってきたくような糸魚川を作っていかなければいけない。今回がその観点からも本会に参加した」、「5年間、運転手の求人を出してきたが応募は3名だった。糸魚川市内は人材の流入がほとんどないため、内部で人が回っている状況」といった待たなしの糸魚川市の現状が挙げられていました。

建設業部会

6月7日(水)、割烹倉またにて建設業部会(部会長:創和ジャステック建設(株) 岩崎護社長)を開催しました。

糸魚川市内で土木工事や建築工事、左官工事や給排水設備工事などを営む会員事業所11名が出席し、自社や業界の近況報告、商工会議所や行政への要望など、意見交換を行いました。

出席した会員からは、「慢性的な人手不足」「従業員の高齢化」「受注減、資材・労務費などの上昇による減収減益」「価格転嫁ができない」などを懸念する声が多く聞かれました。

糸魚川の基幹産業である建設業の持続的発展のために、定期的に意見交換の場を設けて連携強化を図っていきます。



正副会頭会議

6月15日

● 日程調整

糸魚川タウンセンター(株)役員懇談会・株主総会、糸魚川地域総合海開き安全祈願祭、(経団連)糸魚川市防災会議 ほか

● 6月通常議員総会について

● PF緑でつなぐ未来創造会議と糸魚川市の協定書(案)について

● 塩の道経済懇談会について

● 三条商工会議所 商店街視察受入れについて

● 事業承継支援覚書締結について ほか

7月5日

● 日程調整

姫川港50周年帆船「日本丸」入港歓迎式、出港歓送式、上越3商工会議所と日本政策金融公庫高田支店との事業承継支援覚書締結 ほか

● 新入会員の承認について

● 拡大水曜会について

● デジタル地域通貨協定締結式について

● Uターン事業について ほか

NICOを 活用してみませんか



■ NICO総合相談窓口

☎ 025-246-0025

<https://www.nico.or.jp/>

✉ info@nico.or.jp

私の意図

Vol.370

JCI

一般社団法人糸魚川青年会議所
大地の魅力体験委員会委員長

フォッサマグナ
ミュージアム

小河原 孝彦



～いといがわ～

糸魚川の大地の魅力でおもしろいことをしよう！

私は、フォッサマグナミュージアムに学芸員として勤務しています。博物館には、県内外・国内外から多くのお客様が来館し、ヒスイや化石、日本列島の成立ちについて楽しく学んでいます。

さて、糸魚川の大地の魅力とは何でしょうか。糸魚川に住んでいる皆さんは、糸魚川の大地の魅力について、糸魚川に来た方に対して説明できるでしょうか。

例えば、糸魚川の海岸で探すことのできるヒスイは、国を代表する石である「国石」、そして新潟県の石として「県石」にも認定された宝石です。糸魚川に住んでいると身近にヒスイがあることは当たり前かも知れませんが、日本という国に歴史的・文化的に深く根ざした宝石だからこそ、ヒスイは「国石」や「県石」に指定されたのです。このような石が海岸で探せる場所は、日本中で糸魚川の海岸以外にありません。それほど、糸魚川の大地には魅力があるのです。

糸魚川ジオパークでは、「石のまち糸魚川プロジェクト」というシティプロモーションを進めています。しかし、これらの活動や事業は、糸魚川市が中心となり、組織を横断した【チーム糸魚川】としての活動に乏しいのが現状です。私は、糸魚川青年会議所で活動する中で、多くの仲間と出会うことができました。この仲間と一緒に、【チーム糸魚川】で一年間、糸魚川の大地の魅力を経験しながら、おもしろいことをしていこうと考えています。

新入会員紹介

本コーナーは
新たに入会した会員を
順番に紹介しています

ギャラリー志麻

代表 陶山 治さん

糸魚川市新鉄1-5-14

TEL. 090-3403-1321

令和4年3月入会

HP: <https://www2.nsknet.or.jp>



開業して27年がたつ古美術店です。地元ではあまり知られていないと思われかもしれませんが、全国版の専門誌ではお馴染みの骨董店です。主に東京等で展示会を致しております。ご自宅の古美術品等のご処分の際は是非ご相談下さい。



火災共済

火災だけでなく
自然災害や外的要因など

もしもの災害に

新総合火災共済 専用住宅・併用住宅に！

【新価格】で建物、家財、設備・什器等、商品・製品等が対象

※新価格とは同一の質、用途、規模、型、能力のものを再取得するのに要する額

総合火災共済 住宅・店舗・事務所・工場・倉庫に！

【時価額】で建物、家財、什器・備品、機械・設備、商品・製品が対象

※時価額とは使用による消耗や経過年数に応じた減価額を控除した額

割引や配当金も！

築20年未満の建物 → 最大60%※割引

※共済期間、築年数によって割引率が異なります。

お申し込み、各種お問い合わせは「新潟県火災共済協同組合」もしくは総務課 廣川まで。

トレンド通信

「絶品の有機野菜を支える『部活』の仕組み」

先日、愛知県の伊良湖岬の近くで春菊やニラなどの野菜を育てている吉田園を訪ねてきました。抗生物質などの薬を与えずに育てた豚のふんから堆肥をつくり、農薬を使わないで野菜を育てることに徹底してこだわっています。地元の高級フレンチレストランのシェフが足しげく通う農園で、その取り組みはテレビなどでも紹介され、ネット直販を通じたファンが全国にいます。

農薬を使わないで野菜を育てるのは、安心・安全という付加価値を生む一方で、雑草や害虫などの駆除や対策に膨大な手間を必要とします。しかもその手間によるコスト上昇分を全て販売価格に転嫁するのは難しいという現実があります。

こうした中で吉田園のビジネスを支えているものの一つに、吉田さんが「部活」と呼ぶ、ボランティアによる雑草取りや害虫駆除などの作業提供の仕組みがあります。近隣だけでなく、名古屋市や東京近郊からこの活動に参加する人が数十人もいます。

部活は基本的に無償参加ですが、お礼にそのときどきの野菜を持ち帰ってもらっています。健康維持のため、ストレス解消のため、子ども連れて参加して食育や自然に触れ合う教育のためなど、参加者の目的はそれぞれ。参加する側も大いに農作業を楽しんでいるようです。地域の人口が減り、人手不足が慢性化している状況の中、高付加価値なビジネスをつくりたいと考える地方の事業者にとって、多くの示唆がある例だと思いました。

事業者がビジネスを回していくためには、大きく「ヒト、モノ、カネ、情報」の四つの経営資源が必要だとされています。いずれも地方の中小企業には十分だとはいえません。カネについて、例えばクラウドファンディングは、地域外の人からも直接支援を受けられる仕組みです。ただ、クラウドファンディングでは、サービスを提

供する事業者には15～20%程度の手数料を支払う必要があることや、あらかじめ返礼品のコストを見込んでおかなければなりません。人件費をダイレクトに削減できる吉田園の部活に比べると、実質的な支援の効果は薄まってしまいます。

部活では、お礼に採れた野菜を持ち帰ってもらっていますが、たくさん採れて余裕のあるものや、少し形が悪くて市場で売りにくいものを使うため、コストはさほどかかりません。そもそも、部活で汗を流すこと自体が、部員にとってのメリットなため、お礼の品を豪華にする必要がなく、事業者のコスト負担は小さくなっています。

人口減少や高齢化によって、地方で人材の手当てはほとんど難しくなっています。物理的な作業を求める人手としてだけでなく、例えば都市部の大企業で培ったビジネススキルを必要な時期だけ、適切なコストで地方に受け入れるための仕組みもいろいろと考えられています。いわばよそ者が地方の付加価値づくりを支える仕組みです。これが成功するために大切なことは「良い関係を生んでいるのはおカネではなく善意」という点だと思っています。

わたなべ かずひろ
日経BP総合研究所 上席研究員 渡辺 和博

日経BP総合研究所 上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究所修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に「地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり」（日経BP社）



振興委員と指導員の

巡回ペア訪問

振興副委員長 木島 一
会議所指導員 黒坂 忍

ケイワン設備

代表 樋口 昇さん

所在地 糸魚川市大字田屋777-18
TEL 025-555-7042



左：木島副委員長 右：樋口さん

今回の巡回ペア訪問で、「ケイワン設備」さんに、振興副委員長の木島一さんとお話を伺いました。社長の樋口さんと木島振興副委員長は、同郷の同級生で、取材中終始和やかな雰囲気でお話をして下さいました。

ケイワン設備の樋口さんは、設備業でのトータル17年間の経験と土木建設業の経験を強みに、当所で創業や経営の勉強をし、令和3年1月に創業した、糸魚川市内でも若手の設備業です。業務内容は、一般住宅のお風呂・キッチン・洗面台・トイレ・給湯器・蛇口・水栓などの修理交換、水回りのリフォーム工事（配管工事）など、水回りのことならなんでも対応し、さらに糸魚川市の『ガス・水道指定工事事業者』にも登録していて、糸魚川市を中心に幅広く営業活動をされています。

きめ細やかな気配りとフットワークの軽さを活かし、「最善な価格で、いつでもどこでもお声がかかれば飛んでいきます」「（今後は）電気関係の資格を取得し、仕事の幅を広げて、一般の方から企業の方達からも頼られるような事業所へ成長したいです。」と意気込みを語られていました。



トイレの修理 蛇口の水漏れの修理



シャワー器具の修理 給湯器の修理・交換

事業再構築補助金

企業環境の変化に対応するために、新たな分野や業種に挑戦する事業者には、企業規模により異なりますが、小規模事業者であれば最高2千万円が補助される制度です。

「成長枠（旧一般枠）」では成長が見込まれる業種に、新たに挑戦する事業者を支援します。国は業種を絞り込み、成功する確度を上げていくことを狙い、制度を改正しました。

コロナや物価高騰等で経営が厳しい方が新たな事業に挑戦する場合は「物価高騰対策・回復再生応援枠」があります。小規模事業者は最高1,500万円の補助が受けられます。

自社の強みを活かして、社会的、経済的な機会を捉え、ニーズをしっかりと把握した上で、新たな事業に取り組む事業計画を組み立てていきます。

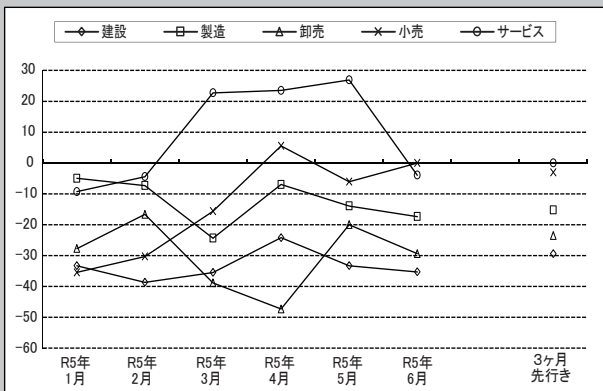
採択率は高くはありませんが、事業を見つめなおし再構築することで、新たな売上の柱を構築する機会になる支援制度です。申請には経営革新等支援機関（商工会議所等）の関与が必須となっています。事業計画の策定を支援しますので、関心がある事業者は商工会議所へご相談ください。

中小企業相談所長 山邊 暁孝

CCI-LOBO

日本商工会議所
早期景気観測システム

北陸地区産業別業況D I R 5年6月の概要



○コロナの5類移行によって景況感は良くなっているが、実際の売上改善の動きは弱い。社会全体で賃上げが進み、可処分所得が増えない限り、本格的な業績改善は期待できない

(酒類製造業)

○インバウンド需要は戻りつつあるが、物価高で地元客の消費行動が慎重になっている。また、電気代の値上げが採算悪化につながっている

(百貨店)

○インバウンド・国内観光需要の増加で客足は回復しているが、従業員を確保できず、対応に苦慮している

(一般乗用旅客自動車運送業)

い が わ 地域経済ミニ情報

項目	単位	2022年 1月~12月	A 2023年2月	B 2022年2月	前年A 同月比 B	傾向	
1	市内金融機関預金高	百万円	—	220,482	215,915	102.1	▲
	市内金融機関貸金高	百万円	—	69,051	70,657	97.7	▲
2	当所管内から国民生活金融公庫へ普通貸付件数	件	9	2	1	200.0	▲
	同貸付金額	千円	101,800	24,000	1,500	1,600.0	▲
3	当所マル経資金申込件数	件	7	0	1	—	▲
	同申込金額	千円	17,242	0	6,000	—	▲
4	糸魚川職安管内月間有効常用求人数	人	10,275	889	848	104.8	▲
	糸魚川職安管内月間有効常用求職数	人	5,666	493	460	107.2	▲
5	求人倍率	倍	—	1.80	1.84	—	▲
6	糸魚川市一般家庭ガス使用量	m	4,896,137	509,126	566,313	89.9	▲
	営業・その他	m	3,376,487	344,904	377,205	91.4	▲
7	糸魚川市一般家庭水道使用量	m	3,013,031	222,029	235,111	94.4	▲
	営業・その他	m	1,016,471	77,298	84,149	91.9	▲
8	糸魚川市一般住宅建築届出()は新築分	件	94	7	7	100.0	▲
			(68)	(5)	(7)	71.4	▲
	同店舗併用住宅建築届出	件	3	0	0	—	▲
9	同工場建築工事届出	件	4	0	0	—	▲
9	糸魚川市人口	人	—	39,628	40,375	98.1	▲
	同世帯数	世帯	—	17,137	17,171	99.8	▲

新しく糸魚川に赴任しました

水曜会メンバーの異動 (敬称略・順不同)

当所では、市内官公庁の出先機関と「水曜会」の名称で定期的に情報交換を開催しています。この度の異動で着任された方をご紹介します。



7月10日着任

糸魚川税務署長
はやかわ ゆうじ
早川 佑二



7月1日着任

東北電力ネットワーク
糸魚川電力センター所長
おはし まさひで
大橋 正秀

県石指定記念ロゴマークが決定!

ヒスイ県石指定記念事業実行委員会が公募したロゴマークに、当所会員の岡尾光文さん(グラフィコ 代表)の作品が最優秀作品となり7月23日に新潟市で開催された「にいがたヒスイシンポジウム」で発表・表彰されました。



令和5年度

Chill Night Meeting

～糸魚川を語ろう～

会員事業所の皆さんご参加ください!

関東周辺在住で糸魚川市出身の社会人や学生に「ゆる～く(Chill)」お話やお料理を楽しんでいただきながら、糸魚川を思い出してもらい「将来は糸魚川で働いて暮らすのもいいかな」と考えてもらうきっかけ作りを狙った事業です。詳細は同封のチラシをご覧ください。

- 【日時】 令和5年9月29日(金)19:00～21:00
- 【場所】 東京グリーンパレス(東京都千代田区二番町2)
- 【参加費】 参加：15,000円 協賛：5,000円
- 【申込期間】 8月1日(火)～8月25日(金)
- 【定員】 30社(先着順)
- 【申込方法】 下記QRコードから必要事項をご記入の上お申し込みください。
- 【その他】 Instagramで情報を発信いたします。
アカウント名：cnm_itoigawa



Instagram



昨年度の動画



企業申込QRコード

インボイス登録番号のお知らせ

当所のインボイス(適格請求書発行事業者)登録番号は次の通りです。10月1日からの適用開始に向けてご準備ください。

- 【登録番号】 T6110005010787
- 【名称】 糸魚川商工会議所

事務局日誌

2023年6月

- 1日(木) 正副会頭会議、経営発達支援計画評価委員会
- 4日(日) 交通量調査①
- 5日(月) 下期監査会
- 6日(火) 春の定期健康診断、PF緑でつなぐ未来創造会議取材対応、上越広域観光連携研究会、インボイス制度個別相談会
- 7日(水) 交通量調査②、全国削ろう会糸魚川大会実行委員会、建設業部会、糸魚川創成塾①
- 9日(金) PF生産性向上x知の共有合同委員会
- 11日(日) 簿記検定試験、PF緑でつなぐ未来創造会議(森の教室)
- 12日(月) PF生産性向上x知の共有合同委員会
- 13日(火) PF企業とまちの魅力発信委員会、PF運営委員会、観光・サービス業部会長会議、PF経営基礎力養成講座
- 14日(水) 事業承継支援加速化事業説明会、PF IBC定例会議、糸魚川市調理師会通常総会、糸魚川市職場警察連絡協議会総会、糸魚川税務署管内青色申告会連合会総会、糸魚川創成塾②
- 15日(木) 正副会頭会議、観光・サービス業部会(経団連)正副部会長会議、総務委員会
- 16日(金) 塩の道広域観光連携担当者会議(オンライン)
- 19日(月) 糸魚川税務署管内青色申告会連合会職員税務研修会、PF美山プロジェクト定例ミーティング、PF緑でつなぐ未来創造会議定例会
- 20日(火) 春の定期健康診断、県内商工会議所事務局長会議・研修会、PF企業とまちの魅力発信委員会、糸魚川翡翠ジュエリーアクセサリデザイン画コンテスト
- 21日(水) 専門相談、糸魚川創成塾③
- 22日(木) 糸魚川広域商店街定時総会
- 23日(金) 制度改正セミナー
- 25日(日) 珠算等検定試験
- 26日(月) 糸魚川商工会議所第1回常議員会・役員議員研修会・6月通常総会、糸魚川タウンセンター株主総会
- 27日(火) インボイス個別相談会、デジタル地域通貨会議、全国削ろう会糸魚川大会実行委員会
- 28日(水) PF生産性向上x知の共有合同委員会、糸魚川市観光協会定時総会、糸魚川創成塾④
- 29日(木) 糸魚川警察署協議会

※PF：糸魚川産業創造プラットフォーム

8月の予定

- 専門相談窓口……毎週第3水曜日 8月16日(水) ※要予約
- 夜間経営相談室……毎週月～金曜日 ※要予約
- 正副会頭会議……8月1日(火)、17日(木)

● 次回「商工糸魚川」発行日は9月25日です。

雑感

今年も夏を迎え、暑い日々を過ごしています。夏が旬の食材は体の熱を冷ましてくれたり、栄養価が高く夏バテ防止に効果的とのこと。冷房など適度に使いつつ、旬のものを積極的に食したり、コロナ禍以前とはいかないかもしれませんが、感染予防に気を付けつつ涼を求めて出かけてみたり健康的に楽しく過ごしたいと思います。(風)